

環境調査結果のお知らせ

平成28年10月21日9時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は23.7～25.8℃で、前回調査時(H28.9.26)と比較して1m層で0.1℃上昇、表層と2m層から底層で0.3～1.6℃下降していました。

塩分は19.5～31.9で、前回調査時と比較して全層で7.7～19.0上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は5.4～6.9mg/lで、前回調査時と比較して表層から1m層で1.1～1.3mg/l減少、底層で0.6mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.5mでした。

検鏡の結果、二枚貝類に有害なミリオネクター・ルブラが最高で1cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.9.26)	
			差(今回-前回)
0m	23.7	25.3	▲ 1.6
1m	25.1	25.0	0.1
2m	25.7	26.0	▲ 0.3
B-1	25.8	26.5	▲ 0.7

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.9.26)	
			差(今回-前回)
0m	19.5	4.5	15.0
1m	23.8	4.8	19.0
2m	30.0	16.5	13.5
B-1	31.9	24.2	7.7

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.9.26)	
			差(今回-前回)
0m	6.9	8.2	▲ 1.3
1m	6.8	7.9	▲ 1.1
2m	5.8	5.8	0.0
B-1	5.4	4.8	0.6

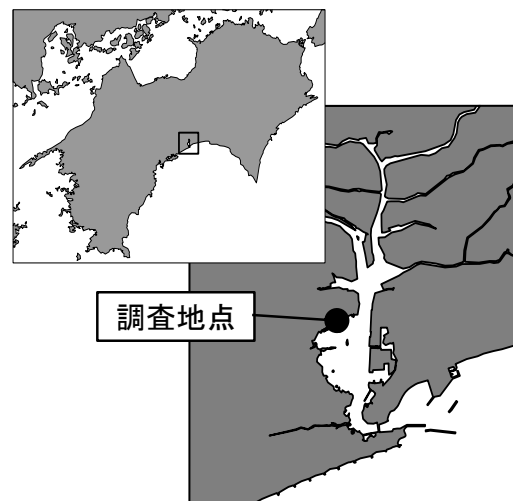


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.9	3.5
透明度	2.5	2.3

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ミリオネクター・ルブラ	ヘテロシグマ・アカシオ	珪藻類
0	1	0	6,900
1	0	0	3,300
2	0	0	4,200

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ミリオネクター・ルブラ:
10cells/ml(貝類の赤変化)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000～50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>